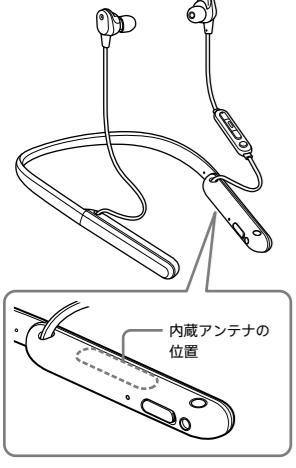


使用上のご注意

BLUETOOTH®通信について

- Bluetooth無線技術ではおよそ10m程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
- 本機とBluetooth機器の間に人体がある場合 この場合は、本機のアンテナと同じ方向にBluetooth機器を置くと改善されます。
- 本機とBluetooth機器の間に金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
- 屋外では室内に比べて壁、床、天井などの電波の反射が少ないので、室内よりも音の途切れなどがおこりやすくなります。
- 本機のアンテナは、下記の図の点線で示した部分に内蔵されています。接続するBluetooth機器と本機のアンテナとの間に障害物が入らないようにすることで、Bluetooth通信の感度は向上します。



- 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- Bluetooth機器と無線LAN (IEEE 802.11b/g/n)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉のためノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。この場合、次の対策を行ってください。
- 本機とBluetooth機器を接続するときは、無線LANから10m以上離れたところで行う。
- 10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。
- 本機とBluetooth機器ができるだけ近付ける。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBluetooth機器の電源を切ってください。
- 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く

- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本機側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご使用の場合、映像と音声がずれる場合があります。
- 本機は、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。

- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機はすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続する機器が上記Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。

- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

音楽再生中に音が途切れやすいときは

- 本機の音質モードを接続優先に変更することにより改善される場合があります。設定方法についてはヘルプガイドをご確認ください。
- 送信機器のワイヤレス再生品質設定の変更や、ワイヤレス再生モードをSBC固定に変更することにより改善される場合があります。詳しくは送信機器の取扱説明書をご覧ください。
- スマートフォンで音楽を聞いているときは、不要なアプリをシャットダウンしたり、スマートフォンを再起動すると改善される場合があります。

スマートフォンやパソコンの通話用アプリの使用について

- 本機は通常の電話着信のみ対応しています。スマートフォンやパソコンの通話用アプリには対応しておりません。

充電について

- 本機はUSB充電専用です。本機の充電を行うには、USB端子のあるパソコンまたはUSB ACアダプターが必要です。
- 必ず付属のUSB Type-Cケーブルをご使用ください。
- 充電中は電源が入らず、Bluetooth、ノイズキャンセリング機能は使用できなくなります。
- 充電中も付属のヘッドホンケーブルでの使用は可能です。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなることがあります。何回か充放電を繰り返すと、充分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。交換については、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。
- 充電後は、必ずUSB Type-C端子のフタを確実に閉めてください。汗や水で故障の原因となります。

- ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対してもっとも効果を発揮します。すべての音が打ち消されるわけではありません。

- 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によっては、ノイズが発生することがあります。
- 携帯電話の影響によりノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してください。
- スマートフォンで音楽を聞いているときは、不要なアプリをシャットダウンしたり、スマートフォンを再起動すると改善される場合があります。

- 本機のマイク部を手などで覆わないでください。

- ノイズキャンセリングや外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)の効果が得られなくなったり、ピーという音(ハウリング)が出たりすることがあります。このような場合は、マイク部から手などを離してください。

- Bluetooth接続

連続音楽再生：最大10時間(NC ON)、最大12時間(アンビエントサウンドモード)、最大15時間(NC OFF)

連続通話：最大9時間(NC ON)、最大10時間(アンビエントサウンドモード)、最大13時間(NC OFF)

連続待ち受け：最大11時間(NC ON)、最大13時間(アンビエントサウンドモード)、最大100時間(NC OFF)

有線接続 NC ON時：最大8.5時間

注：コードックや使用条件などにより短くなる場合があります。

充電中も付属のヘッドホンケーブルでの使用は可能です。

長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなることがあります。何回か充放電を繰り返すと、充分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。

電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。交換については、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

充電後は、必ずUSB Type-C端子のフタを確実に閉めてください。汗や水で故障の原因となります。

装着に関するご注意

- 使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。

- 本機は密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、本機を耳に押しつけると、振動板から音が生じる場合がありますが、故障ではありません。

- 充電後は、必ずUSB Type-C端子のフタを確実に閉めてください。汗や水で故障の原因となります。

充電時間：

約3.5時間(10分充電時 約80分音楽再生可能)

注：使用条件により変わる場合があります。

充電温度：

5°C ~ 35°C

質量：

約58 g (本体：約44 g)

トリプルコンフォートイヤーピースについて

- 本機には、より耳にフィットし、遮音性を向上させる目的で、トリプルコンフォートイヤーピースを付属しています。

ご注意

- 耳によりフィットするため、耳への負担が大きくなるおそれがあります。違和感のある場合には、使用を中止してください。

- 発泡シリコン部分だけを引張らないでください。イヤーピースから分離すると、機能しなくなります。

- 発泡シリコン部分に力を加えたまま長時間放置しないでください。変形して元に戻りにくくなるおそれがあります。

- 発泡シリコン部分の穴の大小は音質に影響ありません。

- 装着時、耳の中でブチ音がする場合がありますが、異常ではありません。

- 発泡素材は、長期の使用・保存により劣化します。劣化すると本来の性能が機能しなくなりますので、交換してください。

同梱物：

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット(1)

USB Type-C™ ケーブル(USB-A - USB-C™)

(約20 cm)(1)

ヘッドホンケーブル(約1.0 m)(1)

キャリングケース(1)

ハイブリッドイヤーピースロング(SS/S/M/L各2)

トリプルコンフォートイヤーピース(S/M/L各2)

航空機用プラグアダプター(1)²⁾

① JEITA規格による測定値です。

② 機内のエンターテインメントサービスによっては、対応できない場合があります。

通信仕様

通信方式：

Bluetooth標準規格 Ver.5.0

出力：

Bluetooth標準規格 Power Class 1

最大通信距離：

見通し距離 約10 m¹⁾

使用周波数帯域：

2.4 GHz帯(2.4000 GHz - 2.4835 GHz)

対応Bluetoothプロファイル²⁾：

A2DP / AVRCP / HFP / HSP

対応コーデック³⁾：

SBC / AAC / LDAC™

伝送帯域(A2DP)：

20 Hz - 20,000 Hz

(44.1 kHzサンプリング時)

20 Hz - 40,000 Hz

(LDAC 96 kHzサンプリング、990 kbps時)

① 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わることがあります。

② Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

③ 音声圧縮変換方式のこと

消耗品：ハイブリッドイヤーピースロング

新しいものと交換するときは、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

トリプルコンフォートイヤーピースは消耗品です。

新しいものと交換するときは、別売りのEP-TC50シリーズ(S、M、Lの各サイズ)をお買い求めください。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ノイズキャンセリング機能について

外部の環境ノイズ(乗り物内の騒音や室内的空調音など)と逆位相の音を出すことで環境ノイズが低減して聞こえる機能です。

- 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなる感じられる場合があります。

主な仕様

ヘッドセット

電源：

DC 3.7 V：内蔵充電式リチウムイオン電池

DC 5 V：USB充電時

許容動作温度：

0 °C ~ 40 °C

電池持続時間：

Bluetooth接続

連続音楽再生：最大10時間(NC ON)、最大12時間(アンビエントサウンドモード)、最大15時間(NC OFF)

連続通話：最大9時間(NC ON)、最大10時間(アンビエントサウンドモード)、最大13時間(NC OFF)

連続待ち受け：最大11時間(NC ON)、最大13時間(アンビエントサウンドモード)、最大100時間(NC OFF)

有線接続 NC ON時：最大8.5時間

注：コードックや使用条件などにより短くなる場合があります。

充電中も付属のヘッドホンケーブルでの使用は可能です。

長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなることがあります。何回か充放電を繰り返すと、充分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。

電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。交換については、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

充電後は、必ずUSB Type-C端子のフタを確実に閉めてください。汗や水で故障の原因となります。

充電時間：

約3.5時間(10分充電時 約80分音楽再生可能)

注：使用条件により変わる場合があります。

充電温度：

5 °C ~ 35 °C

質量：

約58 g (本体：約44 g)

トリプルコンフォートイヤーピースについて

・本機には、より耳にフィットし、遮音性を向上させる目的で、トリプルコンフォートイヤーピースを付属しています。

・5Ω(1 kHzにて)(有線接続時、POWER ON時)

17Ω(1 kHzにて)(有線接続時、POWER OFF時)

音圧感度：

99 dB/mW (有線接続時、POWER ON時)

94 dB/mW (有線接続時、POWER OFF時)

再生周波数帯域：

3 Hz - 40,000 Hz (JEITA¹⁾ (有線接続時、POWER ON時)

94 dB/mW (有線接続時、POWER OFF時)

同梱物：

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット(1)

USB Type-C™ ケーブル(USB-A - USB-C™)